

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成25年10月24日(2013.10.24)

【公開番号】特開2011-66407(P2011-66407A)

【公開日】平成23年3月31日(2011.3.31)

【年通号数】公開・登録公報2011-013

【出願番号】特願2010-200806(P2010-200806)

【国際特許分類】

H 05 K 7/20 (2006.01)

【F I】

H 05 K 7/20 U

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月9日(2013.9.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つのシャシー・チャネルを包含するシャシー及びにおいてウェッジ・クランプと共に使用するためのモジュールであって、

第1の側部と、

第2の側部と、

前記第1の側部と前記第2の側部との間にプリント基板アセンブリと、

第1の外部壁および第1の内部壁とを備えた第1の拡張と、

第2の外部壁および第2の内部壁とを備えた第2の拡張と、

を有し、

前記第1の拡張が、前記第1の側部に取り付けられ、前記第2の拡張が、前記第2の側部に取り付けられ、

前記第1の内部壁および前記第2の内部壁の各々が第1の位置を有し、

前記第1の内部壁および前記第2の内部壁に加えられる圧力に応じて、前記第1の内部壁および前記第2の内部壁が、それぞれの第2の位置まで移動し、前記第1の内部壁及び前記第2の内部壁がそれぞれの第2の位置にあるとき、前記第1の内部壁と前記第2の内部壁との間の距離が、前記第1の内部壁及び前記第2の内部壁がそれぞれの第1の位置にあるときの距離よりも大きく、前記モジュールがシャシーに取り付けられたとき、前記第1の拡張及び前記第2の拡張が、少なくとも1つのチャネル内に少なくとも部分的に延びるように構成される、

ことを特徴とするモジュール。

【請求項2】

拡張可能ウェッジクランプを更に有し、

前記第2の内部壁および前記第1の内部壁の各々の少なくとも一部が、前記拡張可能ウェッジクランプに隣接する

ことを特徴とする請求項1に記載のモジュール。

【請求項3】

前記ウェッジクランプの拡張が、

前記第1の内部壁および前記第2の内部壁に圧力を加えることを特徴とする請求項2に記載のモジュール。